

ホームページやブログを見て市外、県外の方からのお問い合わせやご依頼もいただいております。お気軽にご相談ください。

リフォームワンポイントアドバイス

屋根の雨漏りを確認

屋根の雨漏りが気になる方は屋根裏から確認してみてもどうでしょうか。

ホームページ <http://www.egao-sintex.com/> では様々な工事例をカラー写真で載せてあります。工事の様子も分かりますので、ぜひご覧ください。

工事情報

■お客様の「依頼は」■

屋根に関する工事依頼と相談は様々ですが、特に雨漏りに関した件数が多いです。

最近では、『過去に数回、大雨が降った時、二階天井が濡れたので一度見て欲しい』というご相談がありました。

二階押入れから天井裏を確認してみると、はつきりと雨漏りの跡があり、天井裏の断熱材に雨水が一次的に溜まり、天井には漏れにくいこと

も分かりました。

また、天井裏に丸い水滴を落とした跡がある。野地板に出ている釘が錆びている。野地板に滲んだ跡や触ってブヨブヨする。……といった状況でも雨漏りを確認することができます。

必ず二階の部屋の押入れ、天袋、クローゼット天井から屋根裏を確認できる箇所がありますので、一度確認してみればいかがでしょうか。

■雨漏りの原因■

屋根瓦のタイプ、雨漏りしている箇所（雨漏り原因）によって対応の工事方法がことなります。

- 例えば和瓦の場合、地震対策で瓦同士を過剰なコーキング剤で接着。塗装のときで瓦同士くっつけてしまった。
 - 瓦が割れていた。
 - 棟のシッキイが剥がれて雨水が入り込んでいた。
 - 当初の工事が手抜きやミスだった。
- というようなことが有りました。

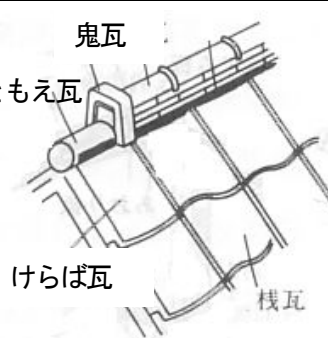
■工事例■

2階の天井裏から確認して棟から雨漏りしていることが確認できました。

和瓦の屋根でしたので棟のシッキイが剥がれている事、棟の近くの瓦がずれている事が原因でした。

工事個所の棟瓦を全て取り外し、シッキイや土も取り除き、きれいに掃除をします。棟に入っている平瓦や瓦の下に敷いてあるルーフングからの漏り箇所が特定できます。

今回も屋根裏から確認した雨漏り位置と同じ場所が屋根上からも確認できました。



棟の積み直しは不良な瓦を差し替えてから、以前の土とシッキイではなく、『南蛮シッキイ』と言われる防水機能と耐久性の高いシッキイを使用します。

その後、棟からの雨漏りはもちろん無くなりました。

■編集後記■

雨や風の状態により瓦と瓦の隙間から雨が入ることが有ります。

しかし、入った雨が室内に雨漏りしないので外部へ排出させるように考えながら造られています。

以前に訪問販売で、瓦が地震で落ちないようにコーキング剤でくっつけたという方も全ての工事ではありませんが、注意が必要場合も多くあります。



リニューアル工房 シンテックス

増改築相談員・キッチンスペシャリスト

<http://www.egao-sintex.com/> 市原市桜台1-4-37

TEL0436-66-8737

営業時間：月～日曜日 8:30～20:00